

議会だより



中土佐町

No.81

令和8年5月26日発行

3月定例会



- 3月定例会(通常会議)…………… 2
- 議会改革調査特別委員会を設置 …… 3
- 今年度の予算ココに注目 …… 4
- 一般質問(8人が町政を問う) …… 5

(表紙紹介は18ページ)

新年度予算71.6億円

前年度より1.5%の増 少子化対策を拡充

令和8年 中土佐町議会

3月定例会

議案審議

令和8年3月定例会が3月6日に開会し、町長の行政報告、議案の提案理由説明などが行われました。16日と17日は一般質問(5件から関連記事)が行われ、8人の議員が町の課題を執行部に問いました。23日には議案の審議が行われ、町長提出の議案16件を可決、同意1件を同意。議会運営委員会提出の「中土佐町議会改革調査特別委員会設置に関する決議」を可決し、散会しました。

3月定例会の会期は、3月6日から5月31日までの87日間です。

一般会計予算

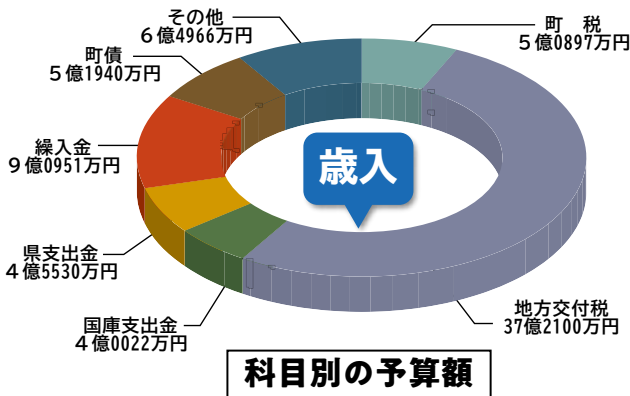
「令和8年度中土佐町一般会計予算について」は、歳入歳出の総額を71億6406万円とするもの。前年度と比較して、1億343万円(1.5%)の増額となる。主な事業は、旧のじぎく荘を活用した子育て向けの屋内遊戯施設整備費1億7400万円や0歳から18歳になるまでの子ども

1人当たり毎年度5万円を支給する「こどもの成長応援金」2570万円などで、少子化対策を拡充する予算が計上された。

質疑では、1人の議員が屋内遊戯施設整備事業予算に対し、執行部に説明を求めた。

討論はなく、採決の結果、全会一致で可決した。

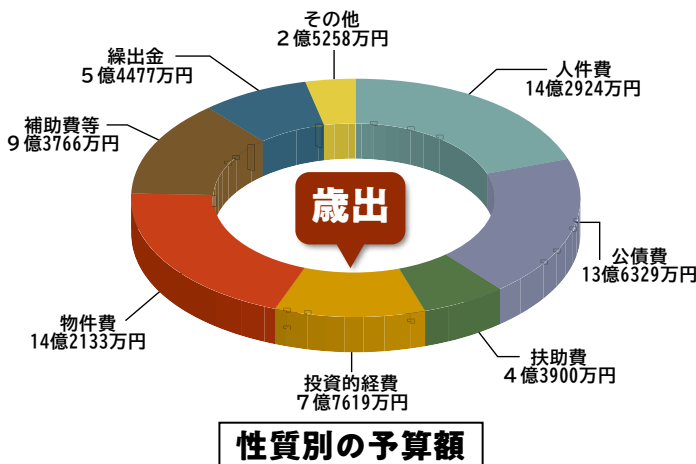
一般会計予算の状況



各会計の予算の状況

一般会計	71億6406万円	
国民健康保険特別会計	9億5298万円	
介護保険特別会計	12億2655万円	
後期高齢者医療特別会計	1億6285万円	
簡易水道事業会計	水道事業収益	1億4611万円
	水道事業費用	1億4016万円
農業集落排水事業会計	資本的収入	2億1340万円
	資本的支出	2億5982万円
農業集落排水事業会計	農集事業収益	5030万円
	農集事業費用	5030万円
農業集落排水事業会計	資本的収入	818万円
	資本的支出	2155万円

科目別の予算額



公債費
町の借金(町債)の返済のための経費。
扶助費
児童手当など児童・高齢者・障がい者などを支援する経費。
投資的経費
道路や建物などの建設事業や用地の購入などのための経費。
物件費
物品の購入、旅費など消費的経費の総称。
補助費等
一般的補助金も含め、講師謝金・保険料など、行政上の目的により支出される経費。
繰出金
一般会計から特別会計へ支出される経費。

「令和7年度中土佐町一般会計補正予算第8号について」は、2億5524万円を減額し、一般会計の歳入歳出の総額を71億8460万円とするもの。主な減額予算は、空き家活用住宅改修工事費1600万円、ヘリコプター緊急離発着場整備工事費432万円、久礼中学校体育館棟空調機設置工事費2000万円など。

質疑では、1人の議員が減額理由など執行部に説明を求めた。討論はなく、採決の結果、全会一致で可決した。

議会改革調査特別委員会を設置

中土佐町議会改革調査特別委員会設置に関する決議

「中土佐町議会改革調査特別委員会設置に関する決議(案)」は、議会運営委員会から提出された。

この委員会の設置は、議員定数や報酬、議会報告の開催などを議論することを目的としている。

採決の結果、全会一致で可決した。委員会は、全議員で組織し、委員長に副議長の

金子裕之議員、副委員長に議会運営委員長の濱田和昭議員を選んだ。



議会改革調査特別委員会設置決議案の説明をする濱田和昭議員

近年、地方自治体や地方議会の果たす役割は一層重要なものとなっている中、議員のなり手不足など、多くの地方議会が問題解決のために議会改革に取り組んでいます。

これまで、本議会でも議会改革調査特別委員会を設置し、議会議員政治倫理条例の制定、通年会期や議員間自由討議の実施など、議会改革に取り組んでまいりましたが、合併20年を迎え、現在また将来の中土佐町にあった議会運営や議員活動を今後行っていく必要があると考えます。

そして、昨年行ったアンケート調査や先の選挙を通じて頂いた町民の皆様のご意見を精査し、町民の負託に答えていける議会にするために、「議会改革調査特別委員会」を設置しようとするものです。

今年度の予算 重点施策紹介

ココに
注目!



3月議会で可決された令和8年度当初予算で注目の事業を紹介します。

空き家流動化 促進事業

750万円

移住促進や定住対策の推進として、町内の空き家購入に対する補助を行い、売買物件の賃貸化による移住者などの受入体制を強化します。



コワーキング スペース整備事業

589万円

久礼西町の空き店舗を改修し、Wi-Fi機能を整備して、ネットを活用した新たなビジネスの場を提供します。
※コワーキングスペースとは、個人・法人を問わず多様な人が集まり、交流や情報交換ができる共有型ワークスペースのこと。



買物弱者支援事業

32万円

日用品の購入が困難となっている住民の生活を支えるため、移動販売事業者に対し補助を行い、買物弱者の利便性の確保と生活基盤の維持向上を図ります。



こどもの成長 応援金支給事業

2,570万円

町内在住の0歳から18歳に達する年度までの子ども一人当たり年額5万円を支給し、子育てしやすいまちづくりを目指します。



屋内遊戯施設 整備事業

1億7,499万円

旧のじぎく荘を改修して、未就学児や小学生までの子どもたちの遊具などの整備を図り、遊びを通じた学びの場を提供するもので、子育て支援情報の発信を強化するとともに、子育て世代の移住促進を図ります。



文化館改修事業

1,443万円

文化振興、読書活動推進の拠点として、文化館と旧美術館を一体的にリデザインし、図書館機能の向上を図ります。



8人の議員一般質問



中野 大地 ……P6

- 前回選挙と比較して年代別の投票率は
- キッズパーク整備で転入促進効果の現実性は



山本 建生 ……P7

- 上ノ加江、矢井賀地区の再生は
- 上ノ加江の災害対策本部の設置は



窪田 和教 ……P8

- 「町長不適切発言」外部委員で再調査を
- 町道萩中線・ガードレール設置を



松下 昇平 ……P9

- 議員選挙の投票率をどのように感じるか
- 地域おこし協力隊の研修の必要性は



濱田 和昭 ……P10

- 笹場配水池移設工事完成時期は
- ハラスメント防止条例の必要性は



金子 裕之 ……P11

- 電子商品券1万円、現金5千円、この差は
- 子育て世代の労働時間短縮を



下元 良之 ……P12

- 木材の見通しは
- ライドシェアの導入は



佐竹 敏彦 ……P13

- 持続可能なまちの整備が課題だ
- 御神穀祭の上ノ加江からの松明復活は

一般質問

町政を問う

3月16日と17日の2日間、一般質問が行われ、8人の議員が教育、産業、福祉など町の諸問題を取り上げました。

※一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、町長などに対し疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

※掲載する「一般質問」は、議員の責任で質問・答弁を750字以内にまとめたものです。



各議員のページにあるQRコードで、その議員のインターネット中継をご覧ください。ご覧になれる場合は、データ通信料の契約が定額制（使い放題）でない場合、高額請求される場合がありますのでご注意ください。



前回選挙と比較して年代別の投票率は

若年層6.83%増加、高齢層4.91%減少



中野議員の録画映像はこちらから▶▶▶



問 町議会議員選挙の年代別の投票率、特に若年層と高齢層は、前回選挙と比較して、どうだったか。

山崎総務課長 投票率は、18歳から29歳までの若年層で、6・83%増加し、60歳以上の高齢層では、4・91%の減少だ。

問 投票率が62・45%で前回選挙よりも2・98%減少しているが、次回以降の投票率向上に向けての考えは。

山崎総務課長 防災情報システムや町公式ホームページ、公式LINEといったプッシュ型のお知らせ機能を活用し、広報強化につなげたい。

問 多様な人材が政治に参加できる環境を整えることが重要であると思うが考えは。

山崎総務課長 個人的な見解にはなるが、職業として選ばれるには責務の重さに対してハードルが高

いと感じる。生活するには報酬が少ない。報酬額を上げることも検討していくことで多様な人材の確保をしていかなければならない。

問 防災無線などで選挙結果を流してほしいという声があるが。

山崎総務課長 翌日、翌朝にお知らせするというところに検討していく。町の公式ホームページやLINEの活用も検証していく。

令和8年1月25日執行の町議会議員選挙投票率

	当日有権者数	投票数	投票率	年代別投票数	今回-前回	年代別投票率	今回-前回
10代~	71	28	39.44%	10+20代=142	4.02%	43.29%	6.83%
20代~	257	114	44.36%		7.64%		
30代~	305	161	52.79%	30+40+50代=936	-1.16%	59.69%	-3.11%
40代~	531	319	60.08%		0.13%		
50代~	732	456	62.30%		-9.37%		
60~74	1364	1021	74.85%	60代~=2088	-0.08%	65.78%	-4.91%
75~	1810	1067	58.95%		-6.96%		
合計	5070	3166	62.45%		-2.98%		



キッズパークへ改修予定の旧福祉施設のじぎく荘

キッズパーク整備で転入促進効果の現実性は

転入の動機づけと期待

問 キッズパーク整備の狙いという部分で、転入促進効果の現実性はどうか。

江崎まちづくり課長 デジタル発信と現地での体験、子育て支援が充実している町という認知を高めることで、中長期的に移住を検討してくれる人

問 キッズパーク単機能施設だけでなく、高齢者も体を動かせるような、複合的な機能が必要では。

江崎まちづくり課長 年齢層の高い方が過ごしやすい空間、設備も工夫していく。

乾電池などの回収方法の見直しを

問 乾電池や蛍光灯の回収方法について見直してほしいという声があるが検討できないか。

下元町民環境課長 関係機関と協議をして検討していく。

上ノ加江、矢井賀地区の再生は

持続可能で選ばれる地域へ

問上ノ加江は、保育所と中学校はなく、小学校もなくなるが、人が住み、子育てをしている人がいる。振興策は。

江崎まちづくり課長 上ノ

加江、矢井賀地区の地域と住民の暮らしを守りつつ、今後も持続可能で選ばれる地域への転換が使命ではないかと感じている。

問地域の振興、再生というところで農業などのサポートは無理か。

黒岩農林水産課長 当地域においては収益性の高い施設園芸を中心とした営

農が盛んで、これからも有利な制度資金や補助事業を活用して、初期投資の軽減を図るなど支援していきたい。



山本建生



山本議員の録画映像は
◀◀◀ こちらから



小矢井賀（施設園芸）



上ノ加江汐満（施設園芸）

上ノ加江の災害対策本部の設置は

参集職員で対応

ソーラーシステム街灯は

問上ノ加江地域に限ったことではないが、災害時電気が消失する可能性がある。ソーラーシステムの街灯設置は。

山崎総務課長 ソーラーではなく防犯灯に蓄電池を用意して主要な避難道に設置しており、無灯火になることはないが十分な明かりではないということも承知いただきたい。

その他の質問

- ▼ 2025年実施の記念行事
- ▼ 役場職員の駐車場利用

問津波などの災害時に上ノ加江に住む正規職員だけでなく災害対策本部を立ち上げる計画はあるか。

山崎総務課長 大規模災害

時には、参集した職員で対応が基本。職員のトレーニング、考えも含めて取り組んでいく。

「町長不適切発言」外部委員で再調査を



窪田 和教



窪田議員の録画映像はこちらから▶▶▶



第三者委員会の調査は考えていない

問 高知新聞で報道された「中土佐町長不適切発言」

だが、調査報告書を作成しているか。公開できるか。

山崎総務課長 作成しているが公開していない。閲覧申請すれば対応できる。

問 町のハラスメント防止規程にあるどの段階で対応・調査したか。

山崎総務課長 相談者の聞き取りは窓口担当者として私が。町長へは私と副町長がした。

問 行為者が町長の場合には役場内の調査では限界がある。他市町の例もあるが外部を入れた委員会で再調査する考えはないか。

竹崎副町長 第三者委員会の再調査は考えていない。



職場からあらゆるハラスメントの根絶を

い。

問 町長は相談者に「復帰のあいさつに来るのが筋」と述べたとされるが、各種休業をした職員が町長にあいさつに行く慣例はあるか。

山崎総務課長 完全な慣例はない。

問 町の条例に基づく休業であったか。

山崎総務課長 例規に従った休暇だ。

問 町長の「休業で課員に迷惑がかかっている」との発言は、さまざまな理由で休業を取ろうとしている職員に心理的圧力になり、必要な休暇・休業を取るのをためらうことが心配されるが。

竹崎副町長 休職は認められた権利。町長の勘違いで不適切であった。

問 今回の町長の発言は役場の就労環境の不備を露呈したもので改善が必要では。

竹崎副町長 休暇休業を取れる環境は大事で、今後働きやすい職場づくりを進める。

問 法律は休業をとったことで不利益な扱いを禁じているがどう担保するか。

竹崎副町長 そのような結果にならないよう配慮する。

町道萩中線・ガードレール設置を

伐採作業にめどがつけば対応

問 大野見の町道萩中線で道路脇の木が伐採されガードレールがないため通行が危険になつている。建設課はすでに設置の作業に入っているようだが見通しは。

小松建設課長 地域の方から通行に恐怖感があるなどのご意見をいただいている。対策工法の検討を進めており、伐採作業にめどがつけば補正予算で対応を考えている。



谷側の木が切られたために通行に不安を訴える人が多い（大野見萩中）

松下昇平



松下議員の録画映像は
◀◀◀ こちらから

池田町長 投票率を高めていくことが町の未来につ

山崎総務課長 8年前の選挙と比べ約3%の減少。国政・県政と比べると高くなる傾向があり、一定、町民の関心は高くなると感じる。

問 今年1月に実施された中土佐町議会議員選挙における投票率についてどのように感じるか。

国政・県政に比べ関心は高い

議員選挙の投票率をどのくらいに感じるか

なげていく住民総意が集約され、町が発展する。一票を投じることが非常に重要。選挙が重要であるという広報に工夫を重ねる。

問 現在の投票率の維持または向上に対しての策は。

山崎総務課長 妙案は見つかっていないが、町から立候補者を紹介するなどを検討し投票率を下げない、また上げていくためにできることは取り組む。



地域おこし協力隊の研修の必要性は

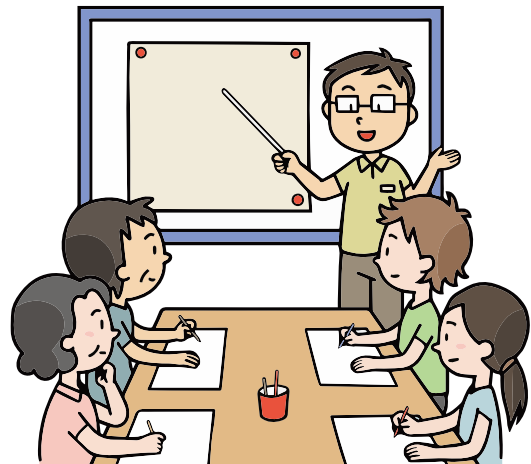
研修を通してスキルアップ

問 これまでの地域おこし協力隊の着任の総数は。
江崎まちづくり課長 平成26年に1人目を迎え、3年間の任期満了11人を含

む19人が退任済み。現在は行政雇用型3人、団体委託型が6人の合計9人。雇用実績は合わせて28人。

問 地域おこし協力隊着任後、行政職員同様の研修の必要性はあるか。

江崎まちづくり課長 県や総務省が開催している研修情報をそれぞれに案内している。今後は周知にとどまらず出席状況の



把握など研修に重きを置き、町の独自支援として支援面談を実施。受け入れ事業者との相互理解、研修を通じてのスキルアップに重点的に取り組む。

その他の質問

- ▼合併20年における行
政姿勢
- ▼健康増進について



濱田議員の録画映像は
こちらから▶▶▶



笹場配水池移設工事完成時期は

令和9年度完成予定



早期完成が待たれる笹場地区配水池

問 笹場配水池の工事と上ノ加江地区本管水道交換工事の進捗状況は。

下元町民環境課長 令和6年度から造成工事を発注、事業全体の進捗は25%、配水池移設工事の完成時期は令和9年度の完成を予定している。上ノ加江地区の水道本管更新工事は、令和8年度、再開を予定しており約1億3800万円の予算を計上している。

問 漏水の危険性は。

下元町民環境課長 年間通じて多くの修繕工事を行っている。その要因は水道管の法定耐用年数である40年を超える管路が

町全体で増加、管路経年劣化率59・62%と高い水準だ。老朽管路の更新は町の重要課題と認識、事故・断水が起こらないよう対応する。

ハラスメント防止条例の必要性は

検討していかねばいけない

問 中土佐町職員のハラスメント等の防止に関する規程訓令第8号第1条の職員に町長、副町長、教育長、町議会議員は含まれるか。

山崎総務課長 規程上含まれていないと解釈している。

問 今回の不適切発言で、再発防止のためのハラスメント研修を町長も受けられたが、感想は。

池田町長 研修は自分が感じた考えより一層踏み込んだ内容だった。発言には注意をしていかねばいけない。私自身の不適切発言もふくめ十分に反省している。

問 町全体でハラスメントのない職場を目指すには、ハラスメント防止条例が必要ではないか。

竹崎副町長 現在の中土佐町職員のハラスメント等の防止に関する規程には

特別職や町議会議員は含まない。近隣の市町村は条例を定めていないが、全国的な状況から条例の検討はしていかねばいけない。

町内の道路の現状把握と今後の対応は

問 町内のどの地区も小さな道路、路地は高齢者だけでなく、若者でもつまずきそうな場所がある。

現状把握と今後の対応は。

小松建設課長 全職員に対して異常を発見、もしくは見聞きした場合、建設課に連絡する体制を改めて共有し安全確保に努めたい。

その他の質問

▼防災情報システムの運用



金子裕之



金子議員の録画映像は
◀◀◀ こちらから

江崎まちづくり課長 交付金の規定上、個人を対象とした現金給付は認められていないため、現金給付は一般財源で対応した。限られた予算の中、

閩 国の物価高騰対策として町は9つの事業を行うが、全町民を対象とした電子商品券1万円、現金給付5千円と差を設けた意図は。

交付金の規定上、現金給付は認められない

電子商品券1万円、現金5千円、この差は

許される範囲で対象者を想定し（5千円）単価を決定した。

閩 今までさまざまな支援事業を行ってきたが、平等と公平の観点から、今後どのように支援策を進めていくのか。

江崎まちづくり課長 事業内容が分かりづらいというご意見には丁寧な事業説明を行うとともに公正な事業運営に取り組む。

閩 アメリカとイスラエルがイランを攻撃した。ホルムズ海峡は事実上閉鎖状態にあり、原油価格の高騰が予想されるが見解は。

江崎まちづくり課長 さらなる物価高騰対策の交付金が受けられるのであれば、事業者や住民の聞き取りを行い、適切な事業の組み立てにまい進する。

中土佐町 物価高騰対策
キャッシュレス決済ポイント還元事業

3/10~8/31

上限15,000ポイント

30% 相当のポイント還元!!

中土佐町まちづくり課

中土佐町物価高騰対策
デジタル商品券事業

4月15日~9月30日

1人あたりの給付額 10,000ポイント

現金給付 5,000円

住民向け説明会 4月15日

中土佐町まちづくり課

町は物価高騰対策として9つの事業に取り組んでいます

子育て世代の労働時間短縮を

体制促進に努める

閩 役場職員の子育て支援として、ワークライフバランスの観点から労働時間の短縮は。

閩 子育ての町というのであれば中土佐町全体で、子育て世代の労働時間短縮の改革をする必要があるのでは。

山崎総務課長 小学校就学までの子の療育に育児見直し時間勤務制度や育児見直し時間の短縮がある。

江崎まちづくり課長 本町には民間事業所が育児休業した場合は補償制度はないが、県の補助制度の周知など町内の事業者の休業体制が促進されるように広報活動に努める。

閩 今後の協力隊制度は

閩 協力隊制度を進めていく上で、雇用上のトラブルや不安を払拭する必要があるが。

木材の見通しは

下元良之



下元議員の録画映像は
こちらから▶▶▶



今後もある程度の需要は見込まれる



町有林の伐採作業（久礼指川）

問 木材の現在の販売価格、及び将来の見通しは。

里石農林水産課長 木材価格は、令和3年頃上昇したが、現在は調整局面となっている。国産材の利

用促進などにより、今後とも一定、需要が見込まれる。ただし、地理的条件によって、施業が違ってくる。

問 町有林などの伐採後の植樹計画は。

里石農林水産課長 伐採完了から2年のうちに、植樹を行う予定だ。令和8年度には、植樹イベントも検討している。

問 伐採時に敷設する作業道により、環境への悪影響が懸念されるが、町としての考えは。

里石農林水産課長 県や森林組合などと連携して、高知県森林作業道作設指針の徹底を働きかけるこ

とで、災害リスクの低減に努めたい。

問 地理的条件や、所有者不在により、放置されている森林が増えているが助言は。

里石農林水産課長 小規模な森林を集約化することにより、効率的な制御化を図ることも考えられる。

ライドシェアの導入は

現時点では難しい

問 タクシー券の地域別利用者数は。

辻本健康福祉課長 久礼地区415人、上ノ加江地区145人、矢井賀地区43人、大野見地区81人となっている。

問 公平性の点から、該当者全員にタクシー券を郵送する検討は。

辻本健康福祉課長 受領確認の必要性や、不正乗車防止の観点から、不必要に送付することは避けた

問 本町のタクシー業者の休業日と、設定理由は。

江崎まちづくり課長 役所や病院などが休業のため、日曜日に設定したと聞いている。

問 時間の制約や、地理的条件により、タクシーが使いづらい状況がある。路線バスの再編手段としても、ライドシェア導入の検討を。

江崎まちづくり課長 既存事業者への影響、安全性、保険の整備、収益性など総合的に検討する必要があり、現時点では難しいと考えている。



路線バス（四万十交通）

持続可能な まちの整備が課題だ

不転の決意で 子育て対策に 全力投球をしたい

問 若者たちがここに残り、次世代を担う子どもが生まれ育まれていく、それを支える地域の資源を生かす農業が業として成り立つ、その基盤整

備がわが町の存続の要件だ。

池田町長 一番の課題は、少子高齢化だ。思い切った財政出動と人材も含めて、そこに傾注をする。若い子育て世代に居住をしていただくことが非常に重要で、職員一丸となって打ち出していく。



佐竹敏彦



佐竹議員の録画映像は
◀◀◀ こちらから

御神穀祭の上ノ加江からの 松明復活は

伝承会と相談しながら進めてほしい

問 久礼八幡宮御神穀祭が国の重要文化財に指定される。久礼や上ノ加江などの五穀豊穡を祝う祭りで、上ノ加江の頭屋からも松明が出ていたが、地域コミュニティの核として元の形に戻せないか。



五穀豊穡を祝う儀式です（御神穀祭）

令和7年度 重要有形民俗文化財指定書 重要無形民俗文化財指定証書



都倉文化庁長官より指定証書が授与されました

デジタル化の取り組みは

問 ジモツペイで納税などデジタル化されているが、印鑑登録や図書貸出し、各種申請、リモート会議などもできないか。

山崎総務課長 印鑑登録は制度上できないが、その他は技術上不可能ではない。費用対効果で厳しい財政状況を勘案しながら、可能な範囲で取り組む。

その他の質問

- ▼ 移動スーパード・信号機設置・飲み水対策
- ▼ 山内避難所シャワー設置
- ▼ 地域おこし協力隊問題

子ども子育て最優先で取り組む

●6期目の町政運営方針

地域社会が在り続けるための必要最低条件は、次世代の主役となる子どもたちが居ることである。新年度は、中土佐町で安心して子育てができる環境を整えるため、子育て世帯に対する支援をはじめ効果的な施策を軸とし、関連事業の推進を最優先して取り組む。

●令和8年度予算編成

一般会計当初予算は、歳入・歳出総額71億6406万4千円で前年度比1.5%、1億343万9千円の増額となる。要因は、令和7年人事院勧告に伴う人件費の上昇、地域おこし協力隊の増員、少子化対策に積極的に取り組むための予算増によるもの。

●物価高騰対策

デジタル商品券「ジモッペイ」を一人につき1万円、現金希望者には1人につき5千円を給付。

水道料金の基本料金減免は令和8年2月から来年1月までを予定。また「低所得世帯生活支援給付金」を1世帯につき1万円給付、「社会福祉施設等物価高騰対策補助金」を事業者支援として支給予定。

●中土佐町国保における子ども・子育て支援金

広報などを通じて「子ども・子育て支援金制度」の仕組みや本庁での賦課方式・税率など、町民の皆様へ周知していく。

●中土佐町合併20周年記念式典

旧中土佐町と大野見村の合併20周年記念式典を79人の参加の下に挙行。内閣官房副長官の尾崎正直衆議院議員をはじめ5人の衆参国會議員、高知県副知事、県議會議長から心温まるご祝辞をいただいた。



3月定例会で行政報告をする池田町長



総務教育常任委員会で協議する中川議員
(令和8年3月17日)

中土佐町議会

中川忠司氏がご逝去

久礼出身の議員、中川忠司氏が4月23日に病氣のため、60歳の若さで逝去されました。

今年1月に初当選したばかりで志半ばで病のため帰らぬ人となってしまいました。

当選後は、広報広聴常任委員会の副委員長と総務教育常任委員として、これからの活躍をご期待していましたが、あまりにも急な出来事で、本人にとってまた家族にとっても、無念の思いであつたと拝察しております。

ここに謹んで哀悼の意を表するとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

私は、賛成・反対しました。

全会一致の議案

【3月定例会 議案】		結果
議案第8号	指定管理者の指定について（中土佐町観光拠点施設せよびあ）	可決
議案第9号	指定管理者の指定について（中土佐町農林産物処理加工施設）	可決
議案第10号	指定管理者の指定について（中土佐町民交流会館）	可決
議案第11号	指定管理者の指定について（中土佐町立久礼老人憩いの家）	可決
議案第12号	指定管理者の指定について（中土佐町立大北集会場ほか7件）	可決
議案第13号	中土佐町過疎地域持続的発展計画の策定について	可決
議案第14号	中土佐町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第15号	令和7年度中土佐町一般会計補正予算（第8号）について	可決
議案第17号	令和7年度中土佐町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	可決
議案第18号	令和8年度中土佐町一般会計予算について	可決
議案第19号	令和8年度中土佐町国民健康保険特別会計予算について	可決
議案第20号	令和8年度中土佐町介護保険特別会計予算について	可決
議案第21号	令和8年度中土佐町後期高齢者医療特別会計予算について	可決
議案第22号	令和8年度中土佐町簡易水道事業会計予算について	可決
議案第23号	令和8年度中土佐町農業集落排水事業会計予算について	可決
議案第24号	令和7年度中土佐町介護保険特別会計補正予算（第4号）について	可決
同意第2号	副町長の選任について	同意
発委第1号	中土佐町議会改革調査特別委員会設置に関する決議	可決

議会広報に対するご意見や
お問い合わせはこちらまで

中土佐町議会事務局

ご意見やご感想は500字以内で
お寄せください。

〒789-1301 中土佐町久礼6663-1
TEL 0889-52-2410 FAX 0889-52-4850
E-mail gikaijimu@town.nakatosa.lg.jp

新議員の紹介

地域の声を町政に活かす
町づくりを目指します。



たか はし ゆう ぞう
高橋 雄造

大野見奈路 77歳 3回(当選回数)

《議長の主な活動状況（令和8年2月～3月）》

●2月

- 18日 高幡消防組合打ち合わせ
- 20日 第57回高幡町村議会議長会臨時総会（高知市／高知県自治会館）
高知県町村議会議長会第77回定期総会（高知市／高知県自治会館）
高知県町村長・町村議会議長大会（高知市／ザ クラウンパレス新阪急高知）
- 25日 高幡広域市町村圏事務組合打ち合わせ
- 27日 津野山養護老人ホーム組合議会定例会（須崎市／総合保健福祉センター）
高陵特別養護老人ホーム組合議会定例会（須崎市／総合保健福祉センター）
高幡障害者支援施設組合議会定例会（須崎市／総合保健福祉センター）
高幡東部清掃組合議会臨時会（須崎市／総合保健福祉センター）
高幡広域市町村圏事務組合議会2月定例会（須崎市／総合保健福祉センター）
高幡消防組合議会第167回定例会（須崎市／総合保健福祉センター）

●3月

- 11日 久礼中学校卒業式
大野見中学校卒業式
中土佐分署配備救急車入魂式
- 14日 黒原美一氏叙勲受章祝賀会
- 20日 四万十町合併二十周年記念式典（四万十町／窪川四万十会館大ホール）
- 21日 上ノ加江小学校卒業証書授与式
- 24日 大野見小学校卒業式・修了式
- 26日 令和8年第1回（2月）高幡東部清掃組合議会臨時会



中土佐町合併20周年記念式典で祝辞を述べる福永議長（2月21日）



中土佐分署配備救急車入魂式（3月11日）



議会の様子をスマホやパソコンで



スマートフォンで見た3月定例会の映像

スマートフォンやパソコンで議会の様子が視聴できます。平成28年以降の過去の映像もご覧いただけます。

※データ通信料の契約が定額制（使い放題）でない場合は、高額請求される場合がありますのでご注意ください。



Q 議員は何をしゆうが？

A 私たちは、こんなことをしています。

《各議員の出欠状況（令和8年2月5日～3月）》

日付・会議等		議員名											
		松下昇平	山本建生	下元良之	中野大地	中城重則	佐竹敏彦	濱田和昭	窪田和教	田上幸平	中川忠司	金子裕之	福永守恭
2月5日	令和8年第1回中土佐町議会臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総務教育常任委員会	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○	△	△
	産業建設民生常任委員会	△	△	○	○	○	△	○	△	○	△	△	○
	議会広報広聴常任委員会	○	△	△	○	△	○	○	△	○	○	△	△
	予算決算常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会運営委員会	△	△	△	○	△	○	○	△	△	○	△	△
2月21日	中土佐町合併20周年記念式典	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
3月3日	令和7年度ハラスメント研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3月4日	議会運営委員会	△	△	△	○	△	○	○	△	△	○	△	
3月6日	3月定例会通常会議（1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	予算決算常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議会広報広聴常任委員会	○	△	△	○	△	○	○	△	○	△	△	
3月9日	予算決算常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議会運営委員会	△	△	△	○	△	○	○	△	△	○	△	
3月10日	予算決算常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	産業建設民生常任委員会	△	△	○	○	○	△	○	△	○	△	○	
3月16日	3月定例会通常会議（2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3月17日	3月定例会通常会議（3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	総務教育常任委員会	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○	△	
	産業建設民生常任委員会	△	△	○	○	○	△	○	△	○	△	○	
3月19日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3月23日	3月定例会通常会議（4日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	中土佐町議会改革調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○・・・出席 ●・・・欠席 △・・・一部欠席 公・・・他の公務による欠席 /・・・所属委員等でない

※ここでは本会議、委員会、議会の議決による派遣、その他議長が参加・出席を要請した活動のみを掲載しています。

(今号の表紙)



今年度の「議会だより」の表紙写真のテーマは「まちで輝く子どもたち」です。今回は大野見源流ごども太鼓を取り上げました。

1 いつから始まりましたか。

平成19年頃から子どもたち中心になりました。それ以前は大人が中心に演奏していた時代もありました。



2 現在の人数は。

12人です。小学1年生から中学3年生までが在籍しています。

※令和8年3月30日現在



3 太鼓を始めたいきっかけを教えてください。

お兄ちゃんが先に始めていた。友達が先に始めていた。気が付いたときには始めていた。

4 太鼓の楽しいことはなんですか。

イベントで演奏したあとに拍手を受けたときが楽しく、うれしいです。演奏後の達成感も。みんな練習をしている時の休み時間も楽しみのひとつです。



5 これからの目標はなんですか。

今年開催される「よさこい高知文化祭2026」に出場する予定です。

【メンバー募集中】

毎週月曜日か火曜日

18時30分から20時まで

大野見体育館で練習中。

保育園児から大人まで大歓迎。



大野見源流ごども太鼓の取材で「太鼓は生涯学習の場でもあり、太鼓を通して地域の活性を目指している」という先生からの言葉が印象的だった。練習では、中学生が中心となり、小学生の指導から雰囲気づくりまで、ごく自然な形で行われていた。

取材当日は保育園児が体験に来ていたが、先生の丁寧な誘導があり、すぐにその場になじみ、初心者の受け入れ環境も抜群。取材のなかで休憩時間が楽しいという子どもたちの声が多かったが、まさに、自然とバレーボールが始まり、鬼ごっこが始まる。先生も一緒に遊んで短時間であっという間に楽しい空間に。

また、練習時間と休憩時間の切り替えも良く、太鼓のバチを握ると小学1年生から中学3年生まで、心がひとつになったように美しかった。小学低学年があそびまで規律良く練習に臨んでいる姿には驚いた。練習の見学だけでも一見の価値ありだ。

人口減少、少子化といわれるなかで、継続していくことの難しさをさまざまな場面で見受けられるが、続けていくべき伝統と歴史という地域活性を感じた。

松下 昇平

中土佐町議会広報広聴常任委員会

- 委員長 佐竹 敏彦
- 委員 松本 昇平
- 委員 中野 大地
- 委員 濱田 和昭
- 委員 田上 幸平